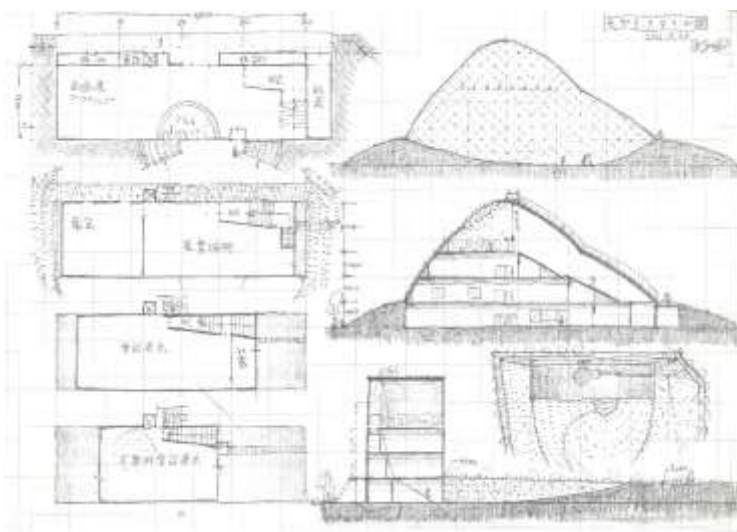


開館5周年企画展

藤森照信と モザイクタイルミュージアム

モザイクタイルミュージアムをデザインした藤森照信氏が、第12回国際陶磁器展美濃デザイン部門の審査員長に就任しました。この機に、モザイクタイルミュージアムの建築を深掘りする企画展を開催します。スケッチやサンプル、試作などを通して、全体の構想から、ディテール、それぞれの選ばれた素材、工法、タイルの使い方など、かかわった人々の話も交えて紹介する企画展。「藤森建築」と呼ばれて愛される建築表現の魅力を読み解きます。



会期:2021年9月18日(土)
~2022年1月10日(月・祝)

(参考:国際陶磁器フェスティバル
会期は9月17日~10月17日)

休館日:月曜日(休日の場合は翌平日)、
12月29日~1月3日

開館時間:午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分)

会場:多治見市モザイクタイルミュージアム 3F ギャラリー

主催:多治見市モザイクタイルミュージアム

後援:多治見市、多治見市教育委員会

助成:芸術文化振興基金

国際陶磁器フェスティバル美濃'21 協賛企画

協賛企業:ホームページ及び展覧会図録参照

観覧料:一般310円、団体250円(常設展観覧料でご覧いただけます)

高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付き添い1名様無料

【見どころ】



① 完成された実際の建築物の中で、その建物が出来上がるまでの経緯を辿ることができる貴重な機会です。

② 建築家本人のスケッチによって設計やコンセプトの変遷が詳細にわかる建築は、あまり類例がありません。

③ 建設当時作られたモックアップや試作品を、写真や再現制作などでご紹介し、ディテールのスケッチを添えることで、建築家のこだわりや思いを読み解きます。

④ 上記スケッチと共に最新インタビューを所載した、モザイクタイルミュージアムの完全ガイド本ともなる展覧会図録を販売します。

関連企画：記念対談 藤森照信×安藤雅信、藤森照信×村瀬良太

日時 9月17日（金） 午後1時30分～午後4時30分

定員 300名（予定、申込制）

会場 笠原中央公民館 アザレアホール

※当日はプレスの皆様の内覧も予定しております。ご希望の方はお申し込みください。

※対談参加者の特別観覧 ①5時～ ②5時30分～ ③6時～ 各回50名様

ただし、1階体験工房は別途予約制（4時15分で終了）。

滞在時間は1時間程度。お申し込み多数の場合は抽選となります。

お問合せ先

多治見市モザイクタイルミュージアム

広報・学芸担当 村山閑

〒507-0901 多治見市笠原町 2082-5

電話 0572-43-5101

FAX 0572-43-5114

URL: <http://mosaictile-museum.jp>

